



「第1回広島県地域職業能力開発促進協議会」を開催しました



活発な議論が展開されました（令和5年10月24日開催）

協議会・構成員について

広島労働局及び広島県の共催で、令和5年10月24日、「第1回広島県地域職業能力開発促進協議会」を開催しました。

この協議会は職業能力開発促進法第15条の規定に基づき開催されるもので、地域における人材ニーズを適切に反映した訓練コースの設定を促進するとともに、訓練効果の把握・検証を通じた訓練内容の改善等について、関係機関と情報を共有し、相互の連携を図りながら、地域の産業に必要な人材の育成や県内の産業の発展を目指しています。

協議会の構成員は、学識経験者、事業主団体、労働者団体、職業訓練実施者、職業紹介事業者、福祉関係団体等、17名の出席となりました。

※ 地域職業能力開発促進協議会の議事要旨は後日、広島労働局HPに掲載予定です。

ハロートレーニング ～ 急がば学べ～

【この記事のお問い合わせ先】 広島労働局職業安定部訓練課 ☎082-502-7831

ワーキンググループによる公共職業訓練の効果検証について

広島県公的職業訓練検証ワーキンググループは、適切かつ効果的な職業訓練を実施するため、個別の訓練コース（IT分野と介護・医療・福祉分野）の訓練修了者や採用企業、訓練実施機関からのヒアリング等を通じて、訓練効果を把握・検証し、令和6年度の訓練カリキュラム等の改善を図ることを目的として、今年度から実施しています。

ヒアリング等の結果を踏まえ、改善促進策として、IT分野では、実際に現場で活用できる技能等と習得スキルのギャップが見られたため、求人ニーズに沿った内容となるよう改善を行うとともに、訓練受講により得ることのできる知識やスキルについて、より具体的に見える化する必要があること、介護・医療・福祉分野では、実技・実習や職場見学を充実させ、幅広いコース設定に努めることなどが挙げられました。

令和6年度公的職業訓練の実施計画策定方針について

デジタル人材の育成・確保について、デジタル技術の活用による地域社会の課題解決を進めるため、デジタル分野を重点とするとともに、今後とも、介護人材の不足が懸念されていることから、介護福祉分野を重点化して実施することなどについて、了承されました。

職業能力の開発及び促進の向上に係る取組

職業能力の開発及び促進の向上の取組について、中国経済産業局からデジタル推進人材育成の取組、広島県から地域リスキリング推進事業の進捗状況等及びリスキリングの取組について説明がありました。

※ 地域職業能力開発促進協議会の議事要旨は後日、広島労働局HPに掲載予定です。

ハロートレーニング ～ 急がば学べ～

【この記事のお問い合わせ先】 広島労働局職業安定部訓練課 ☎082-502-7831